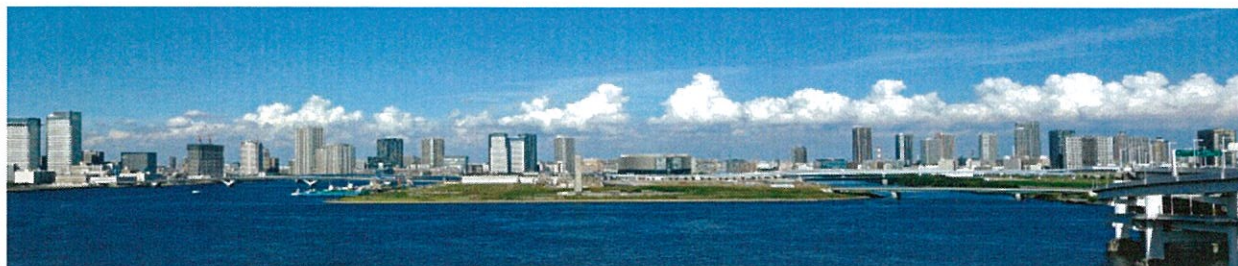


やまきだより 14



今年の夏は長雨、台風、集中豪雨などで大変でしたね。
で、あっという間に10月で、秋になってしまいました。
「今年も残り少なくなって・・・」の頃になってしまいました。

さて、お世話になっている方に（不定期ですが）この「やまきだより第14号」を送らせていただきます。ご意見、ご質問、アドバイス、お問合せなんでも結構です。どしどし連絡ください。（本レポートがご迷惑の場合や、不要の場合はその旨連絡ください。配信ストップします。）

【新メンバー】

この夏から新メンバーが3人増えました。

左から、菅澤さん。某グラウト工事会社のOBで、技術士、環境計量士。工事現場担当です。

中央は渡邊さん。環境省や都の外郭団体にいてアセスメントなどを担当していました。渡邊さんも技術士、環境計量士です。

右は横田地（よこたち）さん。金属関係大手のOBで、研究所長、経営企画室長などを歴任されました。

みなさん経験豊かなベテランで、「シニアの活用」で展開したいです。



左から菅澤さん、渡邊さん、横田地さん

【熊本・震災がれき処理】

熊本の震災がれき処理工事は、いよいよ終盤戦になってきました。

震災から1年半が過ぎ、がれき処理も終わりが見えてきました。

年末には処理プラントの解体、片付けが始まる予定です。



がれき処理プラント（破碎・分別）

この夏は御多分に漏れず「熱中症対策」がポイントで、
粉塵飛散防止を兼ねたミスト噴霧装置を各所に設置して、
霧を吹きまくりました。

気化熱で（少しですが）気温が下がり、見た目も涼しげ
です。

現場の作業員の方々は（言っちゃ悪いですが）寄せ集め
で臨時の「しろうとさん」たちです。

よって、安全管理も基本的な面から「しろうと向け仕様」
です。

右も、ちょっと見えにくいですが大型ミスト噴霧機で、
展開作業ヤードで活躍しました。

これらの計画・準備には、当社から「(株) 環境と開発」
経由で現場に派遣している大西さんが大活躍してくれて、
現場をまとめ引っ張っています。

大西さん、もう少しです。がんばってください。



粉塵防止のミスト噴霧



大型ミスト噴霧装置

【甲府でボーリング】

山梨県甲府市でボーリングしてきました。

山梨の鈴健興業（株）が受注した仕事です。

鈴健興業の手伝いで現場に行きました。

（宿泊には温泉も付いていましたが）

ご存知の方も多いと思いますが、鈴健興業は解体工事と産廃
処理が主の会社で、山梨県笛吹市に大きな産廃処理工場を
操業しています。

また、福島放射性廃棄物処理も手掛けており、幅広く活躍
している会社です。

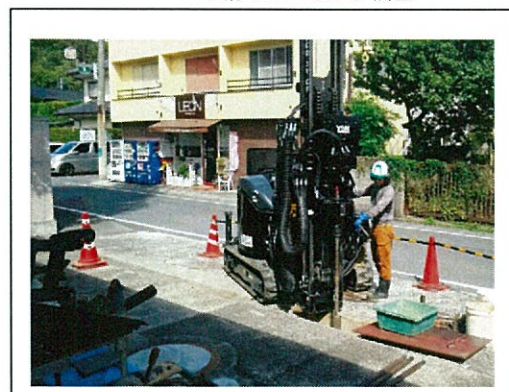
この調査現場は、このあと解体撤去するのですが、
地下工事にあたり土壌汚染がないかを確認します。

土壌汚染があった場合は、次の掘削処理工事の
計画が必要になります。

ま、温泉でゆっくりもできたし、地元の料理も
よかったして「たまにはいいか」でした。



甲府でボーリング調査



ECO-3V ボーリングマシン

【埋設物調査】

久しぶりにこんな格好をしました。

「タイベックス」という防護服です。福島原発関連工事でこんな格好をテレビ、ニュースで見ますが、危険な（かもしれない）埋設物調査・探索の仕事です。（原発処理とは関係ありません）

私は、これまでもいろいろな場面で防護服仕様がありましたが、万一に備えての防護手段です。

危ないものの性状を考え、ガスなのか、液体なのか、爆発しないのか、引火性なのか、などをチェックします。

また、万一、皮膚に触れたら、目に入ったら、口に入ったら、どう応急処置をとればいいのかなどを事前におさらいしておきます。

さて、調査結果は、危ないものは見つかりませんでした。

ひと安心ですが、今後も同様の調査をする場合は万全の備えが必要ですね。



タイベックス姿（私です）



地中の物を調べています

【土壌汚染調査技術管理者試験の受験対策講座】

今年も土壌汚染調査技術管理者試験の時期が近づいてきました。

「土壌汚染調査技術管理者」とは、土対法調査を担当する技術者の国家資格です。

毎年の合格率は10%程度で、かなり難関試験です。

今回50人ほどの受講者に、試験のポイント、過去問の解説、傾向と対策などを説明しました。

一人でも多く、合格して欲しいものです。



調査技術管理者受験講座

ちなみに、来年と再来年にそれぞれ土対法改正があります。

よって、来年、再来年の試験は法律改正後の試験となり、内容はより複雑に、難しくなると予想をしています。

受験者はもちろん大変ですが、私も含め教える側もしっかり勉強しないとダメですね。

私も精進します。

【マレーシア営業展開】

タイはタイで頑張っていますし、タイ事務所では少しずつ仕事も増えてきました。

今後、タイを拠点に東南アジア展開を模索しており、今回はマレーシアまで足を伸ばしてみました。

何社か営業で訪問し、マーケットリサーチしてきました。



クアラルンプールのツインタワー

マレーシアは、東南アジアの中では落ち着いている印象があるし、経済状況も安定しているように感じました。

それだけに、逆に、パワーが感じられないとかアグレッシブさが無いように思えます。

新規の工場進出は少ないようですが、逆に、工場閉鎖、移転、M&A等のニーズが出てきそうです。土壌に対する意識はまだまだで、土壌の状況はタイの方が進んでいると言えます。

【グルメレポート】

それで、マレーシアのグルメレポートです。

クアラルンプールの中心街「ブキ・ピントン」の屋台街「アロー通り」に行ってきました。

約300mの路地に屋台がズラッと並んでいます。

日本人にも人気の屋台「ミッキー」で食べました。



ブキ・ピントン屋台街

もちろん何でもおいしいのですが、マレーシアの名物料理と言えば「サテー」。

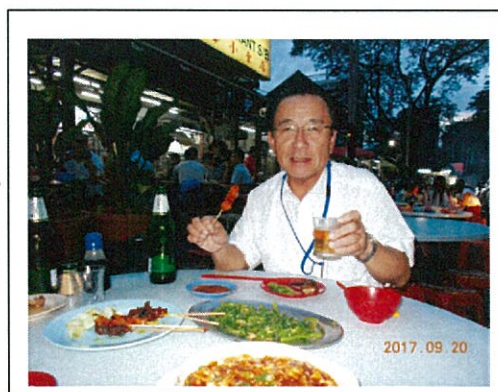
「サテー」はよく「焼き鳥」と説明されますが

「焼き鳥」というよりは「串焼き料理」です。

細い串にいろいろ刺してあるので、見た目は

「焼き鳥」そのものですが、鶏肉以外の方が多いです。

牛、豚、魚介、野菜などたくさん並んでいます。



ブキ・ピントンで乾杯！

ビールはタイガー、ギネス、カールスバーグが主で、種類はあまり多くないようでした。

基本的にイスラム圏で酒税が高いとのことでした。

これが、屋台の山盛りの「サテー」。
「串焼き」そのものです。
ここからチョイスして焼いてもらいます。



屋台のサテー

【夏のマラソン】

夏のマラソンは、チョー長いウルトラマラソン（例えば「サロマ湖 100 km」）やアップダウンのきつい山岳マラソン（「富士山一周」とか）が多いです。

山岳マラソンのひとつ、南房総「鋸南ハーフ」を走ってきました。

相変わらず、バテバテでやっと完走でしたが、まあいいか、です。



なんとか完走しました

次は、横浜マラソン（42 kmのフルマラソン）です。
なんとでも「完走」を目指して！！

【ご紹介ください】

- 工場を買収する、工場を移転する
- 買う土地の土壤調査をしたい
- 売る土地の土壤調査をしたい
- 「白の証明（汚染なし）」をしたい

などの調査の相談

- 「浄化工事っていくらかかるの？」
- 「バイオ処理ってホントに安いのか？」

などの対策の相談

どうぞ、お気軽に！

株式会社ヤマキ環境

〒103-0006

東京都中央区日本橋富沢町 4-12

HTT 人形町ビル 2F

TEL 03-6231-0503

FAX 03-6661-7194

携帯 090-8774-9453

MAIL yamaki@etod.co.jp

HP www.yamakikankyo.jp